

親子聖書日課

[日]主が栄光を現す時は、私達とは正反対です。私達なら勝利の時ですが、主は十字架にかかって、死ぬ時でした。それによって、私達の罪は赦され、人生の勝利者になれました。自分を誇ってはなりません。主の十字架こそ誇りましょう。

[月]「神がいるというしるしを見せてくれたら信じる」という人がいますが、こういう人の信仰は長続きしません。しるしがなくなると、信じられなくなります。しるし信者でなく、ただ御言葉だけを信じる「御言葉信者(御言葉に聴従)」になりましょう。

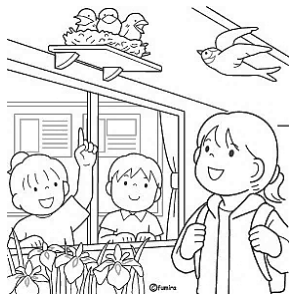
[火]心の渇きは、主の生きた水(聖霊)を飲むまで、決して渇きません。この水こそ心の中に泉となり、永遠の命に至る水が湧きあがるのです。これを飲むには、主を信じることです。遠くまで捜しに行く必要はありません。主の所に来て、飲みましょう。

[水]当時、不倫は死罪になるほど重大な罪でした。現行犯で捕まった女性は裁かれて当然でしたが、主は赦されました。主は人をどこまでも赦すために身代わりの死を遂げられました。主に赦された者として、人を裁くのでなく、人を赦しましょう。

[木]主は人々に「自分の罪のうちに死ぬ」と三度も言われました。しかし、主の十字架によって、罪が赦され、天国に導かれます。主を信じる者は、肉体の死は経験しても、永遠の死は見ないのです。主の救いの内に生きる喜びを伝えましょう。

[金]主の弟子になるためには、ただ一つの条件をパスすればよいのです。それは「主の言葉にとどまる」ことです。主の言葉に、「できない」と言わず、「はい」と言って従う人は、すぐに主の弟子になれるのです。主はそんな弟子を求めています。

[土]私達が「決して死ぬことがない」のは、主から永遠の命を頂いたからです。この命は「主の言葉を守る」ことによって与えられます。それは律法を守るということではありません。主の愛にこたえて、主の言葉に喜んで聴き従うことです。



NO.1959 2026.4/12-18

名前

	聖書	問題	答え
日	ヨハネ 7:10-24	自分勝手に話す人は何を求めますか。	
月	7:25-36	わたしをお遣わしになった方はどんな方ですか	
火	7:37-52	主を信じる者は、その人の内から何が川となって流れ出ますか。	
水	7:53-8:20	わたしはあなたを罪にどうしないと、主は言われましたか。	
木	8:21-30	あなたたちは自分の罪のうちにならうと思いませんか	
金	8:31-47	主の言葉にどうするならば、あなたたちは本当に主の弟子ですか。	
土	8:48-59	主の言葉をどうするならば、その人は決して死ぬことはありませんか。	
感想と祈りの課題			